

昭和58年度研究発表会講演要旨

日時 昭和58年6月9日(木) 10:40~17:00

場所 北大百年記念会館・大会議室

プログラム

(10:40~12:10) 座長 佐々木 浩

1. 石狩平野における降雪の広域同時立体観測…………… 35
若浜五郎, 遠藤辰雄, 山田知充, 藤吉康志, 秋田谷英次, 遠藤八十一, 小林俊一,
成瀬廉二, 古川義純, 小西啓之, 入川真理, 橋本雅之(北大低温研)
2. 降雪雲のゾンデとレーダーによる同時観測…………… 36
遠藤辰雄, 藤吉康志, 入川真理, 小西啓之, 山田知充, 若浜五郎(北大低温研)
3. 石狩平野の一続きの降雪における降雪水量分布の観測…………… 37
山田知充, 秋田谷英次, 成瀬廉二, 遠藤八十一, 小林俊一, 若浜五郎(北大低温研)
4. 北海道積雪分布図(平均最深)について…………… 38
増田久夫(林業試験場北海道支場)
5. 低温領域(0℃付近)の着雪発達の確認実験について(第3報)…………… 39
山岡 勝, 小林裕一, 安味和幸(北電技研), 若浜五郎(北大低温研)

(13:10~15:00) 座長 桜井修次

6. 台地と谷すじの放射冷却の比較…………… 40
田中夕美子, 藤原滉一郎(北大農学部), 小林大二(北大低温研)
7. 林地における地面融雪量測定例…………… 41
北原 曜, 真島征夫(林業試験場北海道支場)
8. 石狩平野を貫く高速道路のふぶき対策について…………… 42
中田雅博(日本道路公団札幌建設局)
9. 冠雪防止対策について(Ⅱ)(面状発熱体と傾斜アダプターの効果)…………… 43
小林裕一, 山岡 勝, 安味和幸(北電技術研究所)
10. ほふく型常緑樹の生態について…………… 44
斎藤新一郎(道立林業試験場)
11. ハイマツの氷河期への適応について…………… 45
斎藤新一郎(道立林業試験場)

(15:10~17:00) 座長 山田知充

12. 走行車両による積雪路面のフラクタル次元について…………… 46
能町純雄, 角田与史雄(北大工学部), 松岡健一, 岸 徳光(室蘭工大)
13. 模型雪による屋上積雪の風洞実験
その3 軒高が屋上積雪に及ぼす影響…………… 48
苫米地 司, 遠藤明久(北海道工大)
14. 模型雪による屋上積雪の風洞実験
その4. 背後建物が前面建築物の屋上積雪に及ぼす影響…………… 49
遠藤明久, 苫米地 司(北海道工大)
15. 光学機器による大型ドーム上積雪深の観測
—真駒内屋内スケート競技場について(1982-1983)…………… 50
桜井修次(北海学園大学), 城 攻, 柴田拓二(北大工学部)
16. 超音波による海水の性質について…………… 51
佐伯 浩, 小野敏行, 酒井雅史(北大工学部)
泉 洌(東海大札幌校舎)
17. 海水と各種土木材料間の凍着強度について…………… 52
中沢直樹(パシフィックコンサルタント)
小野敏行, 酒井雅史, 佐伯 浩(北大工学部)